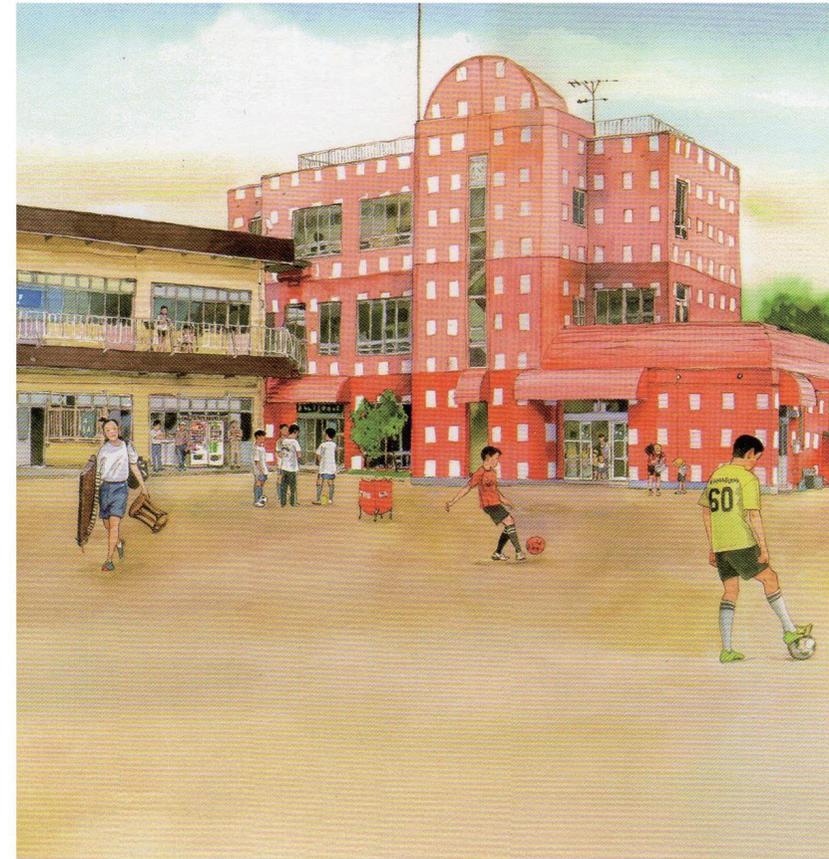


すべての子供たちに学ぶ権利を!!



山口朝鮮初中級学校 金斗鉉(画)
2016年に学校創立60周年を迎えた。

朝鮮学校を支援する山口県ネットワーク

お問い合わせ先

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 事務局

〒755-0031 山口県宇部市常盤町 1-1-9 宇部緑橋教会内

☎0836-21-8003 ✉ chouseitankou@me.com

郵便振替

01360-3-105033

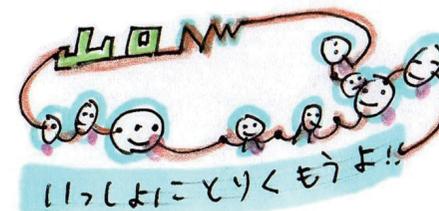
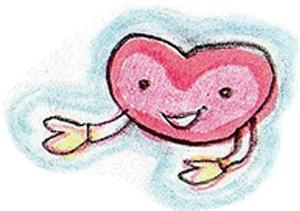
ゆうちょ銀行

店名〈店番〉一三九
当座 0105033

カンパは
こちら!

<http://cssy-net.wix.com/shien-net>

山口朝鮮学校支援



発行日:2019年9月26日

朝鮮学校って
知ってる？どんなの？
山口のウリハッキョって



「ウリハッキョ」は朝鮮半島にルーツをもつ子どもたちが学ぶ全日制の学校です。
1945年、日本の敗戦によって植民地支配から解放された在日朝鮮人は、奪われた言葉、文化、歴史を子ども達に教えなければと、全国各地に「国語講習所」をつくりました。これが現在のウリハッキョの原点です。
日本の学校制度に合わせて6・3・3制をとっており2017年時点で全国には、幼稚園から大学校まで合計で67校の「ウリハッキョ」があります。
かつて山口県には岩国・徳山(周南)・宇部・下関の4ヶ所に朝鮮初中級学校があり、下関には山口朝鮮高級学校がありました。
現在は下関にある「山口朝鮮初中級学校」が唯一の「ウリハッキョ」となっていました。
(※「ウリハッキョ」の様子はFacebook「山口朝鮮初中級学校」ページを見てね！)



ウリとはおとなり朝鮮半島の言葉で「私たち」
ハッキョは「学校」を意味します。
「ウリハッキョ」とは「私たちの学校」です。



学校を訪問した
日本人が感じた教育の特徴

- 1.教育のレベルの高さ
～合唱、楽器演奏、舞踊、絵画など～
- 2.バイリンガル
- 3.日本の学校教育と遜色のないカリキュラム
- 4.自由で生き生きした校風
- 5.保護者が我が子だけでなく、全校生を支え見守る雰囲気

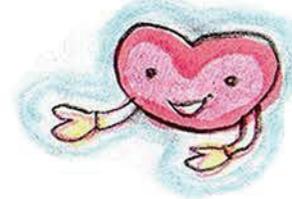
補助金のお話

さて、山口県は2013年まで17年間もの間、ウリハッキョに補助金を支出していましたが、2013年2月に突然予算計上を見送ることが通知されました。
ウリハッキョが補助金条項に違反したわけではありません。理由は国際情勢や政府、他県の動向を総合的に考えて、ということでした。
2008年には、それまで一人年間4万円だった補助金が増額され5万円になったばかりでした。
ウリハッキョに通う子ども達にとって補助金は大変助けになります。何よりも、毎年支給される補助金を、ウリハッキョの子ども達は山口県からの応援メッセージのように感じていました。なのに、突然支給されなくなったのです。子ども達は山口県から拒絶された気持ちになりました。大人の都合で子ども達が不利益を被る…子どもを守るべき大人が、果たしてこのようなことをしてよいのでしょうか？
この問題について私たちは、2013年からずっと山口県とやりとりを行っています。
全国では、補助金を継続的に支出しているところもあり、静岡県では一時停止になった補助金支給が再開されています。

「なんかちょっとおかしいよね？」と感じてくださった皆様、ぜひ一緒に行動しましょう！

できることを
いっしょに
さがしてみませんか。

- ☆支援活動に参加する。
 - ・座り込み行動、情宣
 - ・支援カンパ(手渡しまたは振込口座で※裏面)
- ☆山口県などへ補助金を支給するように意見を出す。
- ☆朝鮮学校へ激励の声を届ける。
- ☆周りの人にこの事実を届ける。
 - ・口頭
 - ・チラシ、リーフレットを渡す。
- ☆その他、自分でできることを考える。



私たちは多くの方にウリハッキョを知っていただきたいんです。
運動会・公開授業・学会会などオープンにしています。
観に来てね！！